

新光シラー・グローバルREITファンド (ファンドラップ)

追加型投信／内外／不動産投信

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主としてわが国を含む世界の金融商品取引所上場および店頭市場登録のREITに投資を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2022年5月10日～2023年3月15日

第8期	償還日：2023年3月15日	
償還日 (2023年3月15日)	償還価額	12,223.96円
	純資産総額	53百万円
第8期	騰落率	△2.8%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

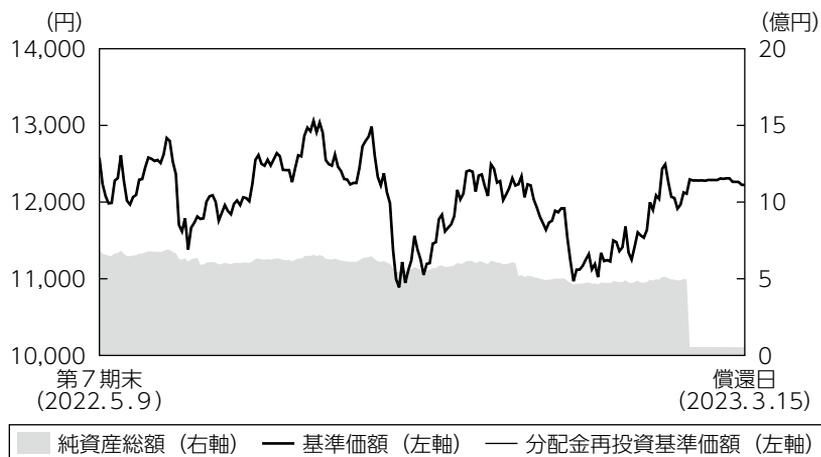
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第8期首： 12,578円
 償還日： 12,223.96円
 (既払分配金0円)
 騰落率： △2.8%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期

当期の為替市場では緩和政策を維持する日銀と、利上げに動く他中央銀行との金融政策の違いなどから多くの通貨に対して円安となったものの、リート市場は利上げへの警戒感や長期金利の上昇を受けて全ての市場が下落したことから基準価額は下落しました。

設定来

設定来では新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻など世界経済に大きな影響を及ぼす重大なイベントが発生したものの、世界のリート市場は上昇しました。為替市場で多くの通貨に対し円安となったことも寄与し、設定来の当ファンドの基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第8期 (2022年5月10日 ～2023年3月15日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	69円	
(投信会社)	(62)	(0.514)	
(販売会社)	(1)	(0.009)	
(受託会社)	(6)	(0.047)	
(b) 売買委託手数料	7	0.062	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(2)	(0.013)	
(投資証券)	(6)	(0.049)	
(c) 有価証券取引税	5	0.040	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(1)	(0.006)	
(投資証券)	(4)	(0.034)	
(d) その他費用	35	0.289	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(34)	(0.281)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(1)	(0.006)	
合計	116	0.961	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

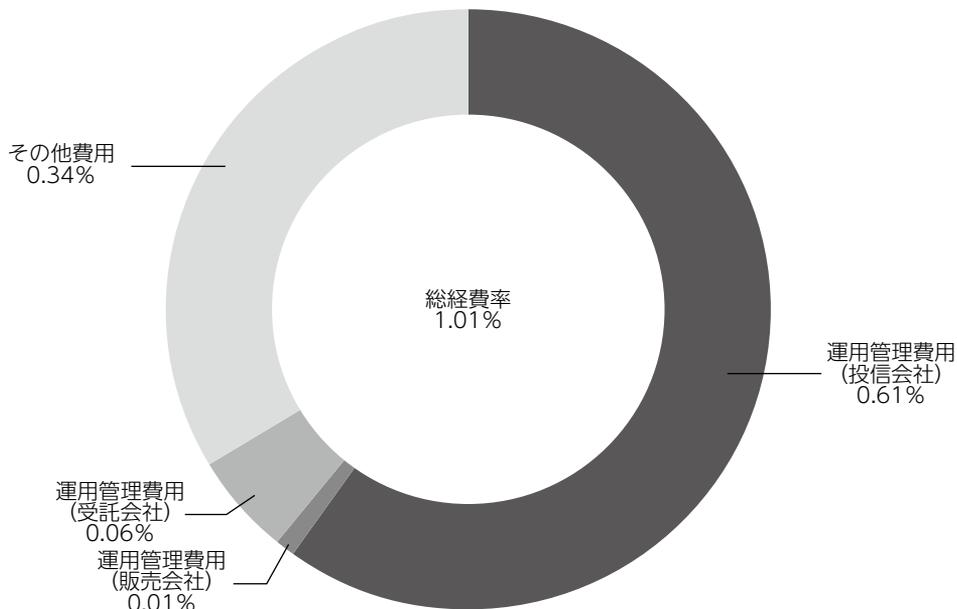
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.01%です。



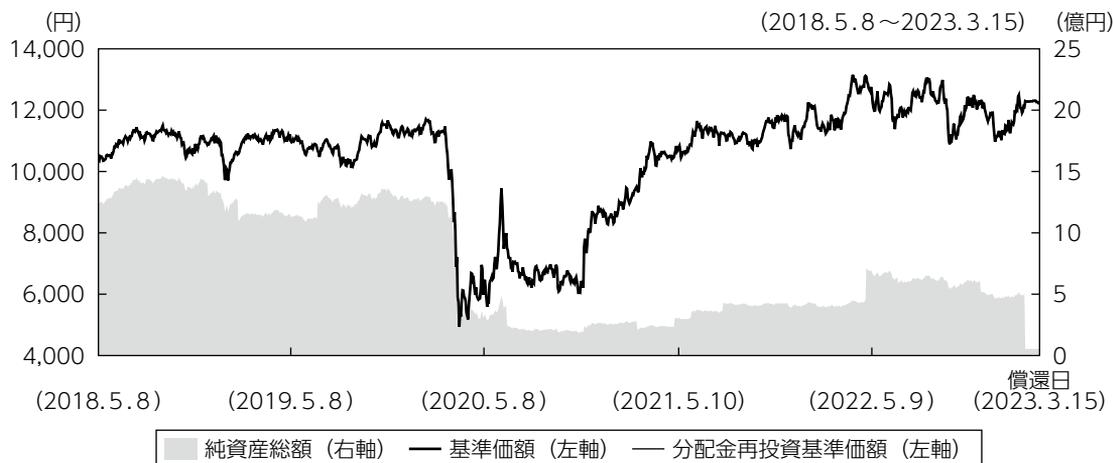
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年5月8日の基準価額に合わせ指数化しています。

	2018年5月8日 期首	2019年5月8日 決算日	2020年5月8日 決算日	2021年5月10日 決算日	2022年5月9日 決算日	2023年3月15日 償還日
基準価額 (分配落)	(円) 10,359	11,004	6,160	10,791	12,578	(償還価額) 12,223.96
期間分配金合計 (税引前)	(円) —	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) —	6.2	△44.0	75.2	16.6	△2.8
参考指数の騰落率	(%) —	11.2	△40.7	76.2	18.2	△14.7
純資産総額	(百万円) 1,236	1,132	316	306	684	53

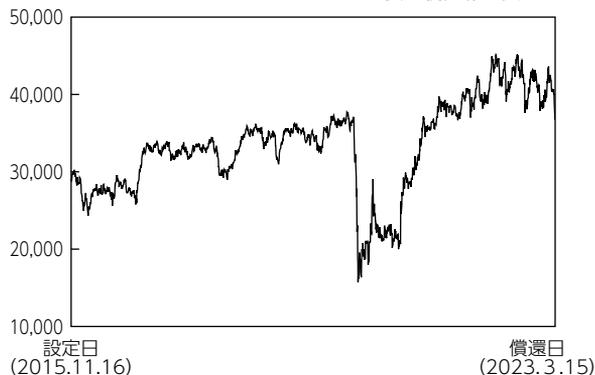
- (注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はシラー・パークレイズ・グローバルREIT指数 (円換算) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。
- (注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準価額算出日前日の指数値を基準価額算出日当日の為替レート (対顧客電信売買相場仲値) で円換算してあります (以下同じ)。

設定来の投資環境

設定来の世界のリート市場は米国の利上げ観測の高まりなどから下落する局面もありましたが、2020年2月頃まで安定した経済成長を背景に上昇傾向が続き、その後は新型コロナウイルスの感染拡大による影響から景気悪化懸念が強まり大きく下落したものの、コロナ禍において実施された大規模な金融緩和策によってリート市場は大幅に上昇しました。2022年以降は金融緩和からの政策転換が意識され上値が重くなったものの、上昇して償還日を迎えました。

設定来の円／ドルレートは比較的安定した推移が続きましたが、コロナ禍の大規模な金融緩和策やロシアによるウクライナ侵攻を受け物価上昇が進んだことから、インフレ抑制のため引き締めを急ぐ米国と緩和を維持する日本の金融政策の違いを背景に、2022年3月頃から大幅に円安ドル高が進みました。ユーロに対してもECB（欧州中央銀行）の利上げが意識され円安ユーロ高となりました。

＜シラー・パークレイズ・グローバルREIT指数（円換算）の推移＞

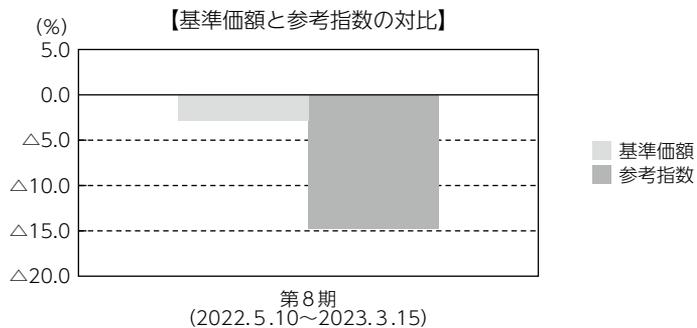


設定来のポートフォリオについて

運用にあたっては、原則としてシラー・パークレイズ・グローバルREIT指数に概ね沿った地域配分、構成銘柄としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、基準価額と参考指数の対比です。



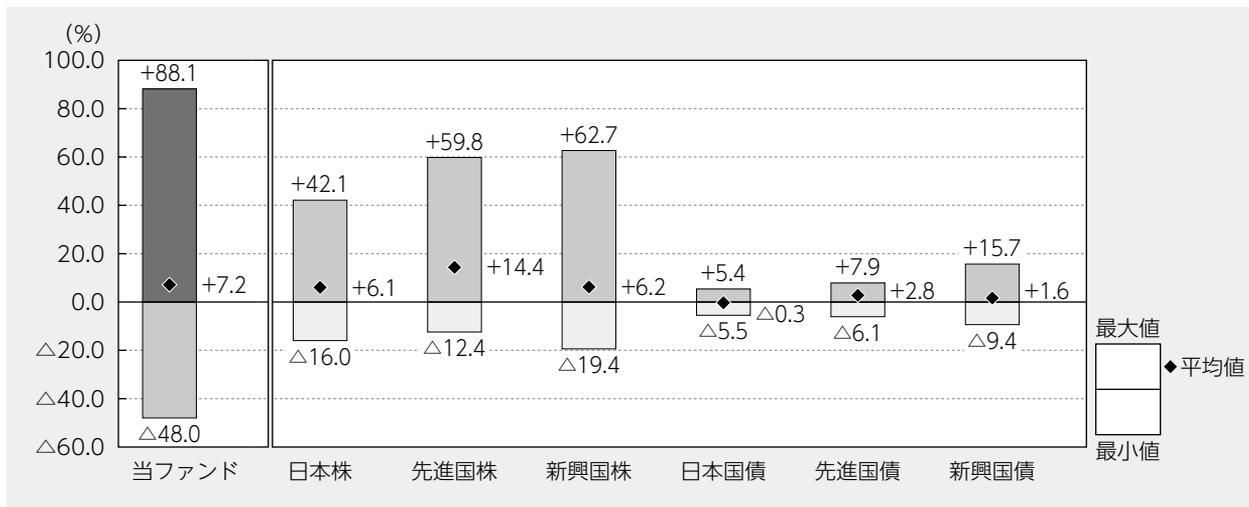
(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信
信託期間	2015年11月16日から2023年3月15日まで。
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国を含む世界の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭市場登録の不動産投資信託証券（以下「REIT」といいます。）および不動産関連株式を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主としてわが国を含む世界の金融商品取引所上場および店頭市場登録のREITに投資を行い、安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。ただし、不動産関連株式に投資する場合があります。</p> <p>②投資にあたっては、原則として、シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数に概ね沿った地域配分、銘柄構成とします。</p> <p>③REITおよび不動産関連株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。</p> <p>④外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合などには、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2018年3月～2023年2月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

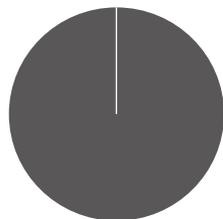
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2023年3月15日現在）

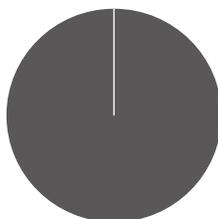
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

◆資産別配分



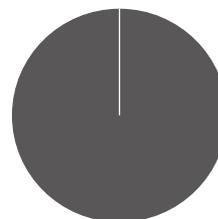
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

（注1）比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。

純資産等

項目	償還時
	2023年3月15日
純資産総額	53,786,943円
受益権総口数	44,001,240口
1万口当たり償還価額	12,223.96円

（注）当期中における追加設定元本額は8,431,386円、同解約元本額は508,656,133円です。

<当ファンドの参考指数について>

●シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数(円換算)

シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数とは、個別銘柄の利益創出力とREIT価格との対比を通じて抽出される銘柄により構成されるバリュウム型指数です。ロバート・シラー教授の不動産・リートへの視点を活かした「AFFOイールド(Adjusted Funds From Operations Yield)」に基づき銘柄選定を行います。シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数(円換算)は、シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数をアセットマネジメントOneが円換算したものです。バークレイズ・バンク・ピーエルシー、バークレイズ・キャピタル・インクおよびそれらの関連会社(以下「バークレイズ」と総称します。)は、シラー・バークレイズ・グローバルREIT指数(以下「本指数」といいます。)の商標を所有し、新光シラー・グローバルREITファンド(ファンドラップ)において使用するためにライセンスを付与しています。バークレイズは、本指数または本指数に含まれるいかなる情報の推奨または使用(本ファンドにおける使用を含みます。)に関して何らの表明も行わず、それらの使用または正確性に関して、投資家のみなさままたはその他の第三者に対して、何らの責任も負わないものとします。

本指数は、その一部につき、RSBB-I,LLC(主たる研究者はロバート・J・シラー氏)により開発されています。RSBB-I,LLCは、投資助言業者ではなく、本指数に含まれるもしくは本指数が依拠するいかなる情報もしくは手法の正確性および完全性についても保証しません。RSBB-I,LLCおよびロバート・J・シラー氏は、本指数のいかなる誤り、欠落または障害についても責任を負わないものとし、本指数に含まれるまたは本指数が依拠する情報の使用によりいかなる当事者に生じた運用実績または結果についても、明示または黙示を問わず、何らの表明も行わず、それらについての全ての商品性または特定の目的に適していることの保証を明示的に否認します。また、RSBB-I,LLCは、当該情報の使用に関連するいかなる性質の請求または損害(逸失利益、懲罰的損害または間接的な損害を含みますが、それらに限られません。)について、仮に当該請求または損害の可能性についてRSBB-I,LLCが知っていた場合であっても、責任を負わないものとし、

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数(TOPIX)」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス(除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

